

## 「製図」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

教科名	対象学科	学年	科目名	単位数	学期	必修・選択
工業	グラフィックアーツ科	3	製図	3	全	必修
使用教科書			補助教材			

### 1 科目の目標

- グラフィックアーツ科における製図の役割を理解し、物を作る上での基礎・基本を高める。
- 図面を製作する際に必要な製図用具の正しい使い方を身につける。
- 図形、文字、着色の順に学び、正確な図面が描けるようになる。
- 学習した技法・方法を使って製品完成予想図面を描くことができる。

### 2 学習の方法

- 図面をおこす前に用紙に外枠を引かせ、線の引き方を学習する。
- 図面をおこす際に必要な製図用具の基本的な使い方を学ぶ。
- 二等分線、等分線、多角形、楕円、などの図形の描き方を学習する。
- 透視図（一点透視、二点透視、三点透視、平行透視、側転法）等の投影の概念を理解する。
- レタリングにおいて骨組み、肉付けによって書体が変わることを理解する。
- レタリングの方法、着彩の仕方（用途に対応した筆の使い方、烏口、溝引き）を学習する。

### 3 評価の方法

- 製図の授業では出欠は基より、日々の授業態度、テストの結果で評価をします。

評価の観点	内 容	評価方法
関心・意欲 ・態度	説明をよく理解して、作業に取り組んでいるか。 作業に主体的に取り組む、意欲的な態度であるか。	学習用具の準備、授業時の態度、提出物
思考・判断	作業をする際のポイントや、板書を記録、整理などしてその結果を次に生かすことができるか。 課題を創造的に作り上げることができるか。	レポート（課題）、小テスト
技能・表現	習得した技法を使って、単純な形式で詳細に描くことができるか。	レポート（課題）、定期テスト
知識・理解	製図・レタリングの基礎的な知識を身につけているか。 的確に判断し、早い時間で効率よく作業をこなしていくことができるか。	定期テスト、小テスト

### 4 その他

- 遅れている生徒には、補講し理解するまで徹底的に対応します。
- ロゴマークの公募に応募します。

5 学習計画

学期	月	時数	単元名	学習の内容	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
1 学期	14	1	製図とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図の定義</li> <li>・製図用具の使用方法</li> <li>・実線、破線、一点鎖線、二点鎖線</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図の理解</li> <li>・製図用具の理解を深め、正しく理解する。</li> <li>・基本の線の書き方を知り、正確に描くと共にどこに使用するかを理解する。</li> <li>・条件をふまえて図形を描く。コンパス、定規で正確に描くことを覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図の役割や方法などについて、基本的な用具の使い方から立体的な図面の描き方までを基礎的・基本的な内容を学習することで実的な製図の動作を身につける。</li> <li>・課題の提出</li> <li>・出欠、学習態度</li> <li>・定期考査の結果</li> </ul>
		1	製図用具			
		2	線の種類			
1 学期	21	17	図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図法、円図法、接触図法、面積図法、曲線図法</li> <li>・投影図、透視図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件をふまえて図形を描く。コンパス、定規で正確に描くことを覚える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の提出</li> <li>・出欠、学習態度</li> <li>・定期考査の結果</li> </ul>
		17	投影	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一点透視、二点透視、三点透視、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体の描き方を学ぶ。</li> <li>・技法の使い方と、留意点。</li> <li>・立体から平面、平面から</li> </ul>	
2 学期	16	3	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行透視図、測点法</li> <li>・文字の骨組み</li> <li>・明朝体</li> <li>・ゴシック体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立体に直すときの注意点。</li> <li>・文字の骨組みを知り、肉付けをする。</li> <li>・字体を描く際の諸注意。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レタリングの基本となる文字の仕組み、文字デザイン、ポスターカラーの着彩方法などを学び、基本的なレタリングができるようになる。</li> <li>・課題の提出</li> <li>・出欠、学習態度</li> <li>・定期考査の結果</li> </ul>
		45		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字のデザイン、ロゴマークの制作</li> <li>・ポスターカラーの濃度、各種筆の使用方法、溝引き、烏口</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の意味、内容を意識しながら文字に肉付けをさせる。</li> <li>・着色の基本を学び、均一に仕上げていく。</li> <li>・丸筆、平筆、面相といった3種類の筆の特徴・溝引き、烏口を使ってカラーの直線、曲線がかかる。</li> </ul>	
3 学期	5	3 12	応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロゴマークの作成、レイアウト、ポスター制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学習してきた知識と技術を生かして広告やロゴマークの作成、ポスター制作をさせ、授業を通して学んできたことを再認識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この一年間で学んできたことを再確認させ、これらの知識を応用させる。</li> <li>・課題の提出</li> <li>・出欠、学習態度</li> <li>・定期考査の結果</li> </ul>